

問 原発震災と自主防災会の支援について

答 東海地震の第3次地震被害想定においての加速度について、一見数値が低いように見えますが、適切な想定であると考えます。原子力発電所の耐震性につきましては、現場での点検による耐震性チェックの結果、耐震性の確保が確認され、耐震安全性は確保されていると確信しています。自主防への支援策につきましては、運営費補助や防災資機材整備等助成をして育成や充実を図っており、更なる支援策についても検討をしてまいります。

問 市内循環バスの運行を求め

答 市内バスの運行について旧浜岡町で平成12年度に循環バスにするか、福祉タクシー

券にするのか、検討の結果循環バスは利用度が低いとのことで福祉タクシー券の制度が発足した。本年度は、市立総合病院や主要な公共施設に近い人と、そうでない人の利用格差の解消を図る為、初乗り運賃補助を見直すなどにより利用しやすい制度となるよう検討を進めてまいります。

問 市長も公約として掲げている配食サービスの実現の方向性については

答 高齢者に配食サービスを行うことは、栄養のバランスのとれた食事を供給するだけではなく、利用者の安否が確認できると共に、他者との交流の機会にもなり、効果も期待できます。配食サービスの実施を前向きに検討しているところであります。

新野川改修について

問 市として治水に対してどのような考えか、又基礎調査と水量実態調査を実施して事業の推進を図ることが必要と思いますが

答 新野川の現状河床高を切り下げた可動堰設置は、門屋川を初め支流の水位が下がることが予想されます。関係者との調整もあり慎重に検討してまいります。未改修部分については、県へ働きかけてまいります。基礎調査と水量実態調査ですが、調査の可能性について検討させて頂きま

問 国の農業政策の重要施設を受け入れるに当たり市としてどうこの問題に取り組むのか、基本的スタンスは、又受け入れとなれば地域の活性化の為に、放流水の利用は元より自然公園化の構想もあり地域活性化策についてどのようなお考えですか

答 調整池により高松や池新田地区の受益地が恩恵を受けることになり農業振興上重要な事業であると認識しております。篠ヶ谷地区をはじめ、新野地区の方々のご協力を得ることが不可欠であり、地区で受益地となっていない水田など事業に併せて事態解消の努力もしなければと思っております。市として、池周辺の整備と自然公園化構想なども視野に入れながら、支援策を行い当該地域の活性化と振興を図ってまいります。

大井川用水と

篠ヶ谷池について